

まちづくり懇談会 ニュースレター

自然と都市が調和し、暮らしと産業の元気が感じられる、未来へつながるまち

第2回まちづくり懇談会を開催しました

大阪外環状線沿道土地利用基本計画素案について意見交換を行いました

和泉市では、南部地域の活性化に向けて大阪外環状線沿道の望ましい土地利用の実現や良好な沿道景観形成を図るため、大阪外環状線沿道土地利用基本計画の策定に取り組んでいます。10月21日、22日に第2回まちづくり懇談会を開催し、計画素案について意見交換を行いました。開催概要と主な意見、質疑応答をご紹介します。

【開催概要】

会議名：第2回和泉市大阪外環状線沿道まちづくり懇談会

日時：令和4年10月21日（金）19:00～20:00（槇尾地域）

令和4年10月22日（土）11:10～12:20（松尾地域）

会場：南部リージョンセンター

議題：和泉市大阪外環状線沿道土地利用基本計画(素案)について
計画策定後(令和5年度以降)について



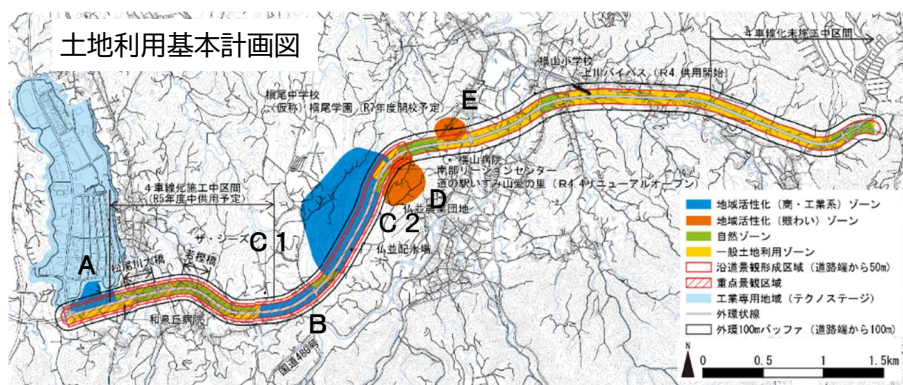
【主な意見、質疑応答】

（槇尾地域）

- ・C1地区の埋立地について問題は解消できるのか。
→C1地区の土地利用には埋立地の問題が解消しないと土地利用に繋がらないと認識しているため、問題解消も見据えたエリア設定としている。（市回答）
- ・大阪外環状線沿道の商業施設等に入ろうとする車などによる渋滞が発生しないような対策が必要。
- ・計画の実行は、長期化するとなかなか動けなくなるので、できる限り早期に進めていただきたい。

（松尾地域）

- ・C1地区が広がっている理由は何か。
→沿道だけでなく後背地も含めた平地を対象に、土地利用の可能性のある土地をゾーニングしている。（市回答）
- ・沿道のみでゾーニングを検討するのではなく、より面的に検討してもよいのではないか
→沿道と後背地を一体的に活用できる土地を選定している。（市回答）
- ・地区の優先度はどのように判断するのか。



→懇談会やアンケート調査による地域住民からのご意見、今後進めていく地権者に対する意向調査を踏まえ、意見がまとまりそうなところから優先順位をつけて土地利用の検討を進めていく。インフラ整備の進捗なども考慮する。（市回答）

住民意向調査を実施しました

アンケート調査にご協力いただきましてありがとうございました

大阪外環状線沿道土地利用基本計画の策定にあたり、外環状線沿道周辺の住民の皆さんや沿道施設利用者の皆さんの沿道土地利用に関する課題や方向性、地域活性化のあり方等についての意識・意向を把握するためにアンケート調査を行いました。調査概要と主な質問の回答結果をご報告します。

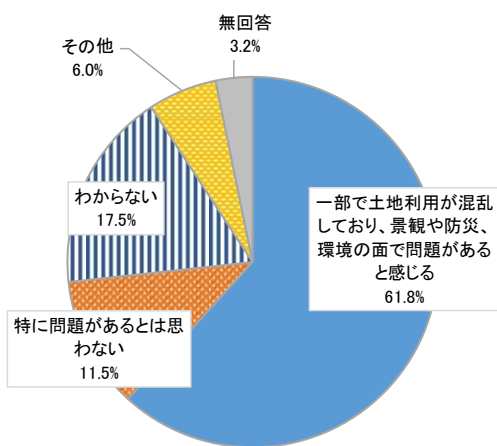
これらの結果は懇談会でいただいた意見等と合わせて計画に反映させていただきます。

【調査概要】

- 対象：大阪外環状線沿道周辺に居住する 18 歳以上 79 歳未満の住民 1,500 人
南部リージョンセンター利用者
- 期間：令和 4 年 7、8 月
- 方法：郵送配布・回収及び南部リージョンセンターでの記入・回収
- 有効回答数：地域住民分 530 人、南部リージョンセンター回収分 12 人
- 回収率：35.3%(郵送分のみ)

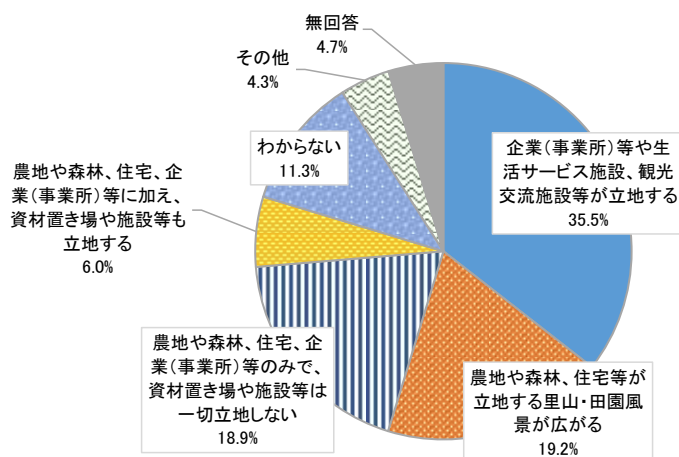
【調査結果】(主なもの)

問 和泉市域の大阪外環状線沿道の土地利用の現状についてどう思いますか。



約 6 割の方が「一部で土地利用が混乱しており、景観や防災、環境の面で問題があると感じる」と認識しています。

問 和泉市域の大阪外環状線沿道の将来像として、どのような土地利用を目指すべきだと思いますか。



約 6 割の方が住宅以外の施設も立地する土地利用を目指すべきだと回答しています。

パブリックコメントにご協力をお願いします

現在、計画素案について地域別まちづくり懇談会でいただいた意見の反映や関係部局との調整等を行っており、令和 5 年 1 月には市民のみなさんの意見を反映させるためのパブリックコメントを実施する予定です。

より良い計画としていくために、ぜひご協力いただきますようお願い申し上げます。



まちづくり懇談会ニュースレターに関するお問い合わせ先

和泉市 都市デザイン部 都市政策室 都市政策担当

〒594-8501 大阪府和泉市府中町二丁目 7 番 5 号 電話：(0725) 99-8140